

平成29年7月11日
福岡国道事務所

有明海沿岸道路 徳益 I C ~ 柳川西 I C 間 (4.5 km)
9月16日(土)に開通!

~有明海沿岸4市が高速道路で直結します!!~

○有明海沿岸道路は、三池港、九州佐賀国際空港等の交通拠点等を結ぶ広域交通ネットワークを形成するとともに、並行する国道208号の交通渋滞の緩和や交通安全の確保を目的とした地域高規格道路です。

○これまでに三池港 I C ~ 大川東 I C 間において、19.3 kmの自動車専用道路部が開通しています。

○今般、初開通から10年目を迎え、平成29年9月16日(土)に徳益 I C ~ 柳川西 I C 間(4.5 km)において、自動車専用道路部が開通することとなりましたのでお知らせします。

■ 開通日：平成29年9月16日(土)

■ 開通区間：徳益 I C ~ 柳川西 I C (延長：4.5 km)

※同日に開通式典を執り行う予定です。

開通式の具体的な内容、一般車両が通行できる時刻等は決まり次第、改めてお知らせします。

この開通により、有明海沿岸4市(大牟田市、みやま市、柳川市、大川市)が自動車専用道路で直結されます。

【期待される効果】

- 民間投資の活性化が期待されます!
- 物流拠点との連携で地域産業を支援します!
- 所要時間の短縮により利便性が向上します!
- 安全・安心な交通環境が確保されます!

問い合わせ先：

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

技術副所長 甲斐 靖志 TEL：092-681-4731 (代表)

計画課長 野村 文彦 TEL：092-682-7747 (計画課・直通)

E-mail：fukkoku@qsr.mlit.go.jp URL：http://www.qsr.mlit.go.jp/fukkoku/

ありあけかいえんがん おおむた おおかわ
有明海沿岸道路(大牟田～大川)

とくます やながわにし
徳益IC～柳川西IC間 開通予定区間位置図

今回開通区間

- 区 間 : (自)福岡県柳川市徳益～(至)福岡県柳川市東蒲池
- 延 長 : 4.5km
- 車線数 : 2車線(暫定)

位置図



拡大図



地域経済の活性化

民間投資の活性化が期待されます！

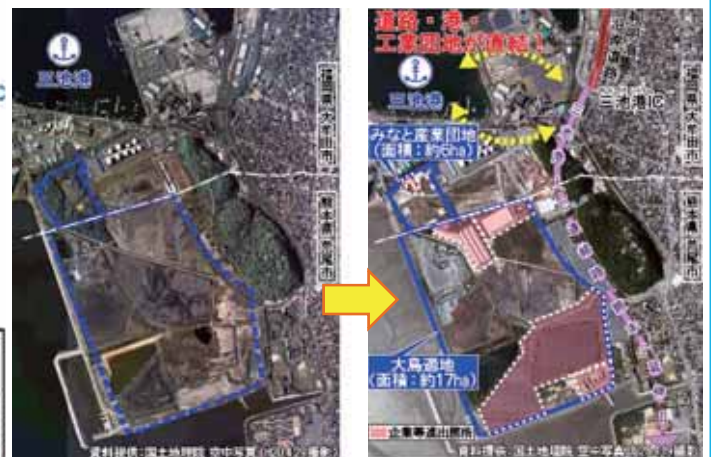
- 有明海沿岸道路の沿線地域である、大牟田市、みやま市、柳川市、大川市では有明海沿岸道路の開通以降、企業、商業施設、大学など計61社が新たに進出・増設しています。
- 石炭から環境・リサイクルや新エネルギー等への基幹産業の転換を進めている大牟田エコタウンでは環境リサイクル企業等が12社進出、雇用者数は約2.3倍増加。(対H18年度)

61社の企業等が進出・増設



企業等の進出状況の推移

資料: 各自治体産業振興課等



▲平成20年(道路整備前)
《三池港IC開通前》

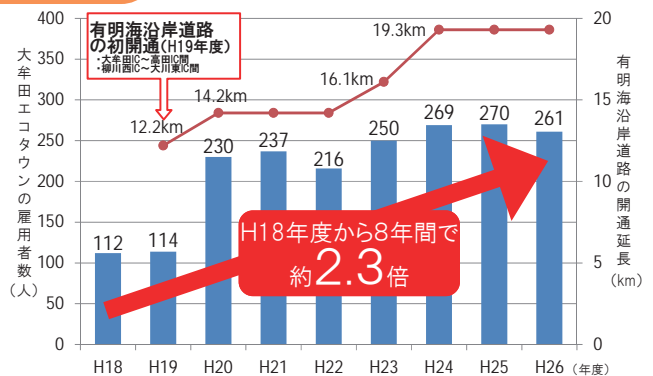
▲現在(道路開通後)
《H23年度に三池港IC開通》

■みなと産業団地・大島適地の企業等の進出状況

有明海沿岸道路の開通で地域ポテンシャルが向上



■大牟田エコタウンの企業等の進出状況



■大牟田エコタウンの雇用者数の推移

資料: 大牟田市提供

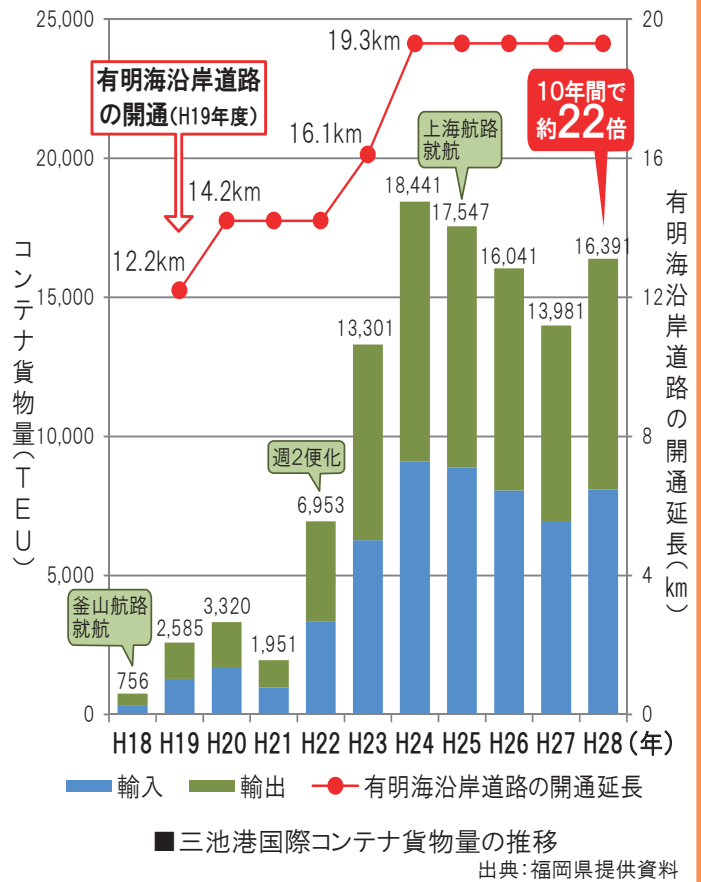
物流の効率化

物流拠点との連携で地域産業を支援します！

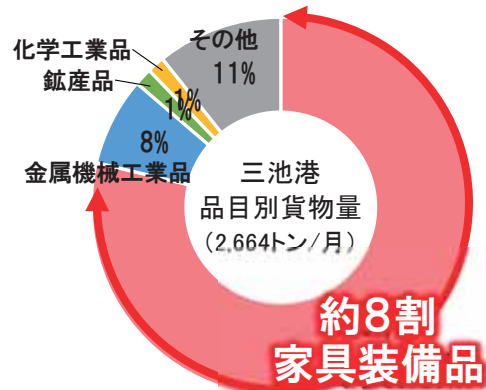
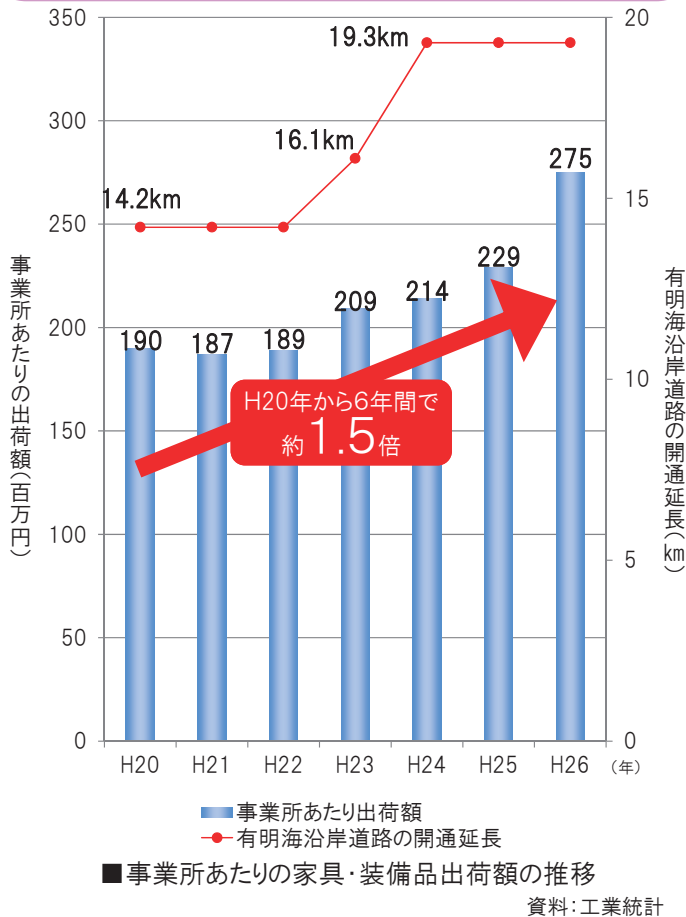
- 県南部の重要港湾「三池港」等の物流拠点へのアクセスを担う有明海沿岸道路の整備により、広域物流ネットワークの強化が図られます。
- 有明海沿岸道路との連携強化とともに、三池港の国際コンテナ貨物量は、10年間で約22倍に増加しています。
- 三池港の輸入コンテナ貨物の約8割を家具装備品が占めており、家具の産地で有名な大川市の家具装備品の出荷額は6年間で約1.5倍に増加しています。



コンテナ貨物量が約22倍増加



大川市の家具・装備品の出荷額が約1.5倍増加



※家具・装備品: 家庭用及び事務用家具(和式及び洋式を含む), 宗教用具, 戸, 障子, ふすま, 日よけ, 竹すだれなど

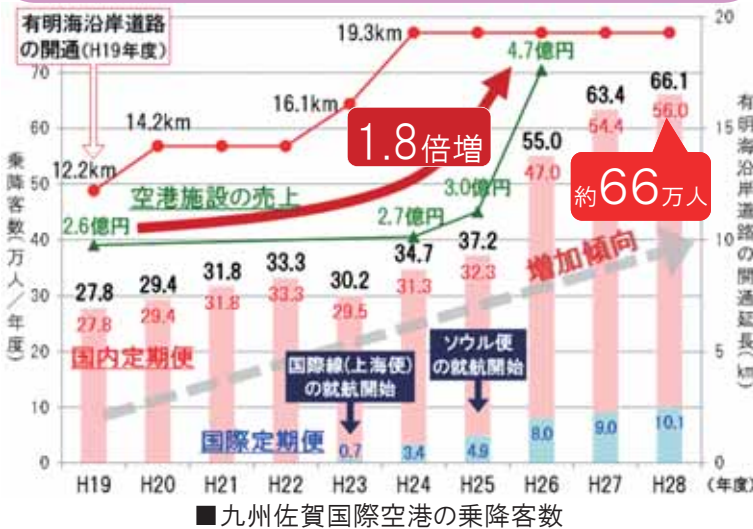
資料: 全国輸出入コンテナ貨物流動調査(H25)

利便性の向上

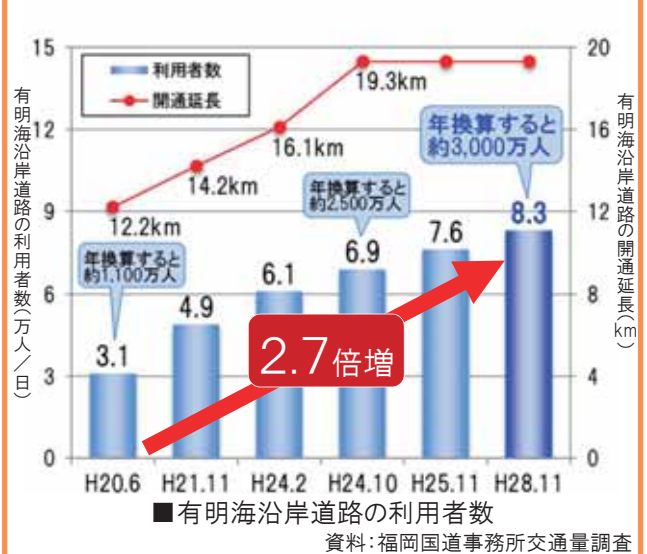
所要時間の短縮により利便性が向上します！

- 有明海沿岸道路の開通とともに、九州佐賀国際空港の乗降客数は約66万人までに増加しています。また、空港施設の売上も1.8倍に増加しています。
- 有明海沿岸道路の利用者数も、平成20年3月の初開通以降、大幅に増加し、9年後の現在では2.7倍に増加しています。(約8万3,000人/日利用)
- 三池港から九州佐賀国際空港間の所要時間が、有明海沿岸道路の未整備時に比べ約半分の時間に短縮されます。(未整備:約90分⇒開通後:約45分《約45分短縮》)

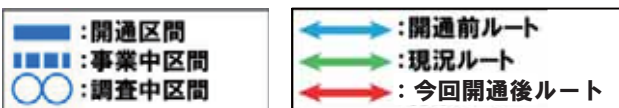
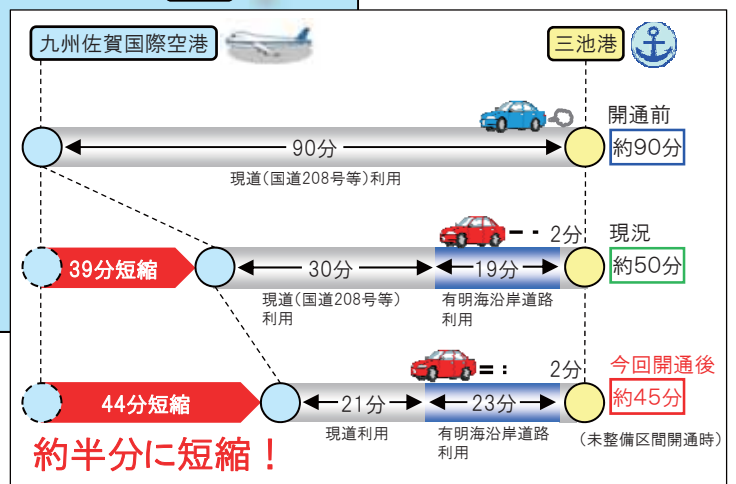
乗降客数は約66万人まで増加 空港施設の売上も1.8倍増加



9年で利用者は2.7倍増



所要時間が約半分に短縮



■三池港～九州佐賀国際空港間の所要時間の変化

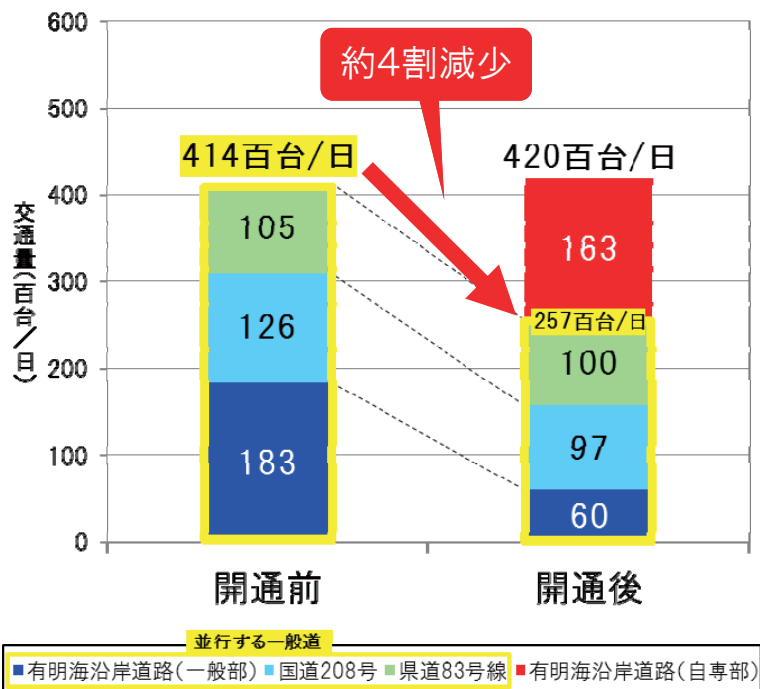
※走行速度の考え方
 ・事業化前はH17道路交通センサスの混雑時平均速度(km/h)
 ・現況はプローブデータの混雑時平均速度(km/h)
 ・開通後、将来はプローブデータの混雑時平均速度(km/h)、ただし有明海沿岸道路(未整備区間)を70km/hで算出

安全・安心

安全・安心な交通環境が確保されます！

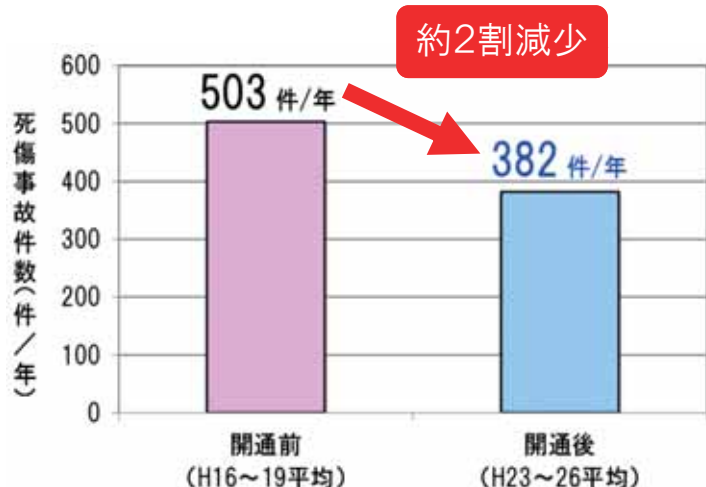
- これまでの有明海沿岸道路の開通により、並行する一般道路から有明海沿岸道路に約4割の交通が転換しています。
- このことにより、並行する国道208号では、死傷事故件数が約2割減少しています。

有明海沿岸道路へ約4割の交通が転換



■ 徳益～大和北IC開通前後の有明海沿岸道路と並行一般道路の交通分担の変化

国道208号の死傷事故件数が約2割減少



出典：交通事故総合分析センター

■ 並行する国道208号の沿線市町村における死傷事故件数の変化



▲ 国道208号みやま市高田町